

# 農薬を使わない水稻の細菌病の種子消毒技術

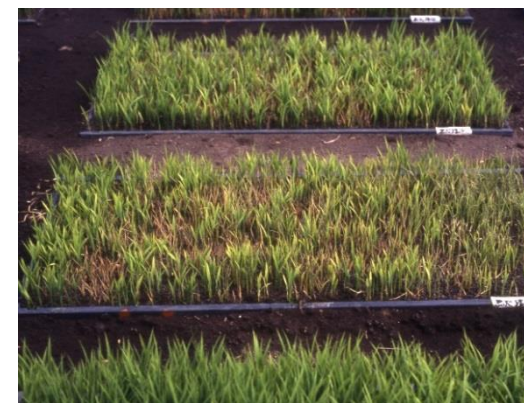
浸種時に食酢を添加することにより稲の細菌病を防ぎます

## 背景

- 水稻の苗には細菌病が発生するので、播種前に種子を消毒します。
- 温湯（温かい湯）や食酢による、農薬を使わない消毒方法があります。



褐条病



苗立枯細菌病

## 成果

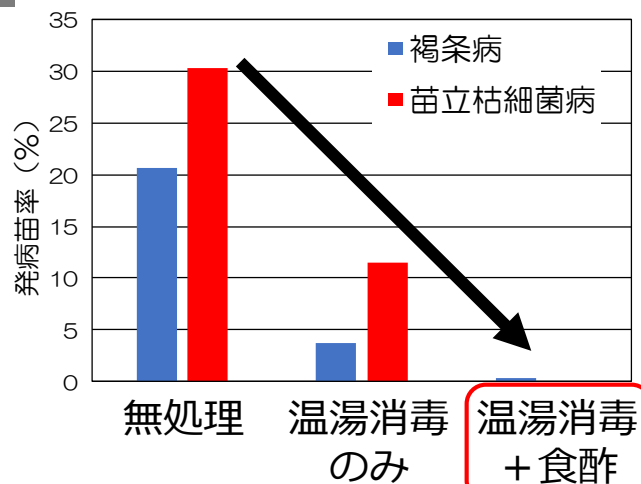
食酢を使って効果が高い消毒技術を新たに開発しました。

### 1 食酢はこう使う！

- 酸度4.2%の穀物酢
- 50倍に薄める
- 7～9日間種を水に浸しますが、最後の48時間を50倍の食酢にします（水は2日ごとに取り替えます）



### 2 温湯消毒+食酢で高い防除効果



### 3 温湯消毒と食酢を利用した種子消毒



温湯消毒  
60℃で10分



浸種  
10～15℃の水  
7～9日間  
最後の48時間を  
50倍の食酢

## 期待される効果

○温湯消毒と食酢を組み合わせ、農薬を使わずに水稻の種子伝染性細菌病である褐条病、苗立枯細菌病の発生を防ぐことができます。